

「蓮如上人御影道中」自主参加者募集

～真宗本廟と吉崎別院の間を蓮如上人の御影のお供として歩く御仏事～



東本願寺 → 吉崎別院 (福井県あわら市)

4月17日～23日 約240km

吉崎別院 (福井県あわら市) → 東本願寺

5月2日～9日 約280km

蓮如上人による北陸教化の御苦勞とその徳を偲ぶ「蓮如上人御忌法要」が、毎年4月23日から5月2日まで、吉崎別院で勤まります。

法要にあたっては、真宗本廟から蓮如上人の御影を御輿に乗せ、上人が歩いたとされる道のりを徒歩で7日間かけ、湖西回りで吉崎別院まで旅をします。法要が勤まった後、今度は湖東回りで8日間かけて、御影は京都に帰ってこられます。

寺院や門徒宅といった会所に立ち寄り、随行教導による法話を聞きながら歩む道中では、お参りの方が花をそなえたり、農作業の手を止めて合掌し、念仏される姿も見られます。こうして蓮如上人御影道中は、真宗本廟と上人御教化の地・吉崎をつなぐ大切な御仏事として、江戸時代より今日まで毎年絶えることなく受け継がれています。

京都・吉崎間の長い道のり、険しい坂道や峠も通るため、多くの方にお供としてご参画いただくことが必要です。「動く道場」ともいわれる御仏事としての御影道中に、ぜひご参加ください。

1日のみの参加も可能！

【参加にあたって】

- ①事前に「自主参加申込書」を吉崎別院に提出してください。後日、御影道中協力会より確認の連絡があります。なお、「自主参加申込書」は、吉崎別院のホームページからダウンロードいただけます。
 - ②参加者全員が保険に加入します。保険料として、参加当日に500円をお支払いください。
 - ③全行程に参加される方の費用は、御下向(京都→吉崎)50,000円、御上洛(吉崎→京都)60,000円です。いずれも、宿泊費、食事代、保険料を含みます。出発当日に受付にてお支払いください。
 - ④区間参加の方で、宿泊や昼食をご希望の方は、必ず事前にお申込みください。一泊9,000円(夕・朝食付)、昼食代1,000円がそれぞれ必要となります。保険料500円と併せて、参加当日にお支払いください。
 - ⑤宿泊は、20人を目安にしています。人員が目安を超える際は、話し合いをさせていただきます。
 - ⑥宿泊は、大広間や本堂で全員一緒に宿泊する場所もあります。
 - ⑦道中はあくまでも「御仏事」です。ハイキングやレクリエーションではありません。観光での参加はお断りさせていただいております。
 - ⑧持病のある方は、申込時に必ず申請をしてください。なお、症状によっては参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。
 - ⑨道中は時速5km前後の速さで歩きます。十分に歩く訓練をなさってご参加ください。
 - ⑩道中は過酷で、車の交通量が非常に多い区間もあります。区間毎の参加も受け付けておりますので、お身体と十分に相談のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。
- ※その他、詳細については吉崎別院ホームページ等でご確認ください。

【申込締切】2024年4月1日
「自主参加申込書」吉崎別院必着

「御影道中」参加に関するお問い合わせ

真宗大谷派 吉崎別院
電話 0776-75-1904
(受付時間 8:30～16:30)
詳しくは、QRコードから →

